

# ぽっかぽか



R8. 2. 26

園長だより NO.6

富士市立天間幼稚園



## 寒い日をのりこえて…



みんなで「マラソン」  
ペース配分は子どもにとっては難しいことです。音楽が鳴っている間は、止まらずに走る！を目標にがんばりました。

寒い日も、日中は、マラソンをしたり、鬼ごっこをしたりしながら、体を動かして遊ぶと、寒さも感じなくなります。元気な子どもたちです。幼児期は、一日のうちに戸外遊びをする時間を60分以上確保することで、体力向上や、睡眠の質の向上につながるといわれています。

「プールに氷が張ったよ！」  
冬の自然との出会いは、科学の目を養う絶好のチャンス!! 「すごい!」「冷たいっ!」「不思議」「なぜ?」「どうして?」答えは大きくなってから学習しますが、幼児期は体で触って、感じて、心が動く経験を大事にしています。



## 節分行事



今年も幼稚園に鬼がやってきました。みんなで「鬼は外!」と新聞紙で作った豆をまきました。福の神さまから福菓子もいただきました。  
「家でも豆まきをしたよ」と子どもたちが教えてくれました。昔からの文化に触れたり、季節の変わり目を感じたりしながら過ごすことは、日本人のアイデンティティにもつながります。

## もうすぐ小学校へ行く年長さん



天間小一日体験入学



最後の移動図書



エスパルスサッカー教室

この時期になってくると、小学校入学が目になり、子どもたちも幼稚園生活を振り返りながら、卒園の準備をしています。卒園式で話す思い出のことはも自分たちで考えます。ひとつひとつの行事や出来事が、「ようちえんさいごの…」になってきて、寂しい気持ちもありますが、立派になったなと思う場面が様々なところで見られます。

## ぽっかぽかの仲間と過ごす遠足

遠足を楽しみにしている子がたくさんで、長い道のりもがんばって歩くことができました。いつもの公園も、幼稚園の仲間と過ごす、また違った遊びが広がります。



広場では、おでん体操、誕生月仲間をしました。



落ち葉シャワーもいっぱい浴びたよ。



ポカポカお日様の光が気持ちよくて、ゴロンとしてみたよ。



仲良しの友達と散歩するのも、また楽しい!